

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成23年度～平成27年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（そうや） 宗谷森林計画区 （北海道）	事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>宗谷森林計画区は、北海道の最北に位置し、天塩川広域流域のうち宗谷総合振興局管内の1市7町1村で構成されている。流域面積は、約410,000haで全道面積の5%に当たり、宗谷森林管理署は、このうち約162,000haの国有林を管轄している。</p> <p>当管轄区域は、高緯度地方特有の自然景観を形成しており、利尻礼文サロベツ国立公園などに指定され、絶滅のおそれが高い野生生物の分布やラムサール条約登録湿地もあることから、レクリエーションの場としての利用とともに、野生生物の保護に対する要請が高い。</p> <p>さらに、海岸部の多くは、過去の度重なる森林火災等により失われ、未だ笹生地となっている地域が多く見られるとともに、利尻・礼文両島は、海岸線近くまで急傾斜地が迫る山地災害の危険地域となっていることから、生活環境の保全、山地災害の防止等の機能発揮が強く求められている。また、多くの市町村が国有林に水源を依存していることから、良質な水資源の安定供給のため、水源かん養機能の発揮が重要となっている。</p> <p>このようなことから、自然環境の維持、国土保全、水源かん養及び保健休養など森林の持つ公益的機能の発揮等に関する地域の要請は高く、適切な森林整備を推進することが求められている現状にある。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">主な事業内容</td> <td style="width: 15%;">森林整備</td> <td style="width: 15%;">更新面積</td> <td style="width: 40%;">1,378 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>37,769 h a</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>19.9 k m</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>4.4 k m</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td></td> <td></td> <td>4,403,507 千円</td> </tr> </table>			主な事業内容	森林整備	更新面積	1,378 h a			保育面積	37,769 h a		路網整備	開設延長	19.9 k m			改良延長	4.4 k m	総事業費			4,403,507 千円
主な事業内容	森林整備	更新面積	1,378 h a																				
		保育面積	37,769 h a																				
	路網整備	開設延長	19.9 k m																				
		改良延長	4.4 k m																				
総事業費			4,403,507 千円																				
費用対効果分析	総 便 益（B）	76,252,714 千円																					
	総 費 用（C）	7,784,430 千円																					
	分析結果（B / C）	9.80																					
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</li> <li>・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

整理番号 2

## 便 益 集 計 表

事業名：森林環境保全整備事業

事業実施主体：北海道森林管理局

事業実施地区名：宗谷森林計画区（そうや）

宗谷森林管理署

（都道府県名：北海道）

（単位：千円）

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	14,830,545	
	流域貯水便益	7,322,299	
	水質浄化便益	12,500,805	
山地保全便益	土砂流出防止便益	32,788,033	
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	4,542,355	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	1,510,348	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	101,836	
	木材利用増進便益	18,779	
	木材生産・確保増進便益	2,556,390	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	76,356	
	森林管理等経費縮減便益	4,968	
総便益 (B)		76,252,714	
総費用 (C)		7,784,430	
費用便益比 (B/C)		<b>9.80</b>	

# 森林環境保全整備事業 宗谷森林計画区(北海道) 概要図



対象計画区拡大図

